

がんばる大洲っ子

今月の題字作成者

肱川中学校3年（現：大洲高等学校1年）

大井 けん と 建 人 さん



僕が思う中学生と高校生の大きな違いは、何事も自分で考えて行動しなければならぬということだと思います。特に勉強では、中学生の時には先生に言われてやっていた。しかし、高校生になると計画的に自ら進んで勉強しなければ、すぐに分からなくなってしまう。僕は、部活動のバスケットボールも頑張っています。が、今の自分の成績に満足も納得もしていないので、勉強に重点をおいた生活をするように頑張っています。さらに、今以上に学力をつけるためには、毎日自主学習をする習慣をつけなければならぬと思っています。これから、文武両道を目指して勉強に運動に精一杯努力していきます。

3月の納税など

納期限は3月31日(月)です。

税 別	3月	4月	5月	6月
市 県 民 税				1期
固 定 資 産 税		1期		
軽 自 動 車 税			全期	
国 民 健 康 保 険 税	9期			

市税などの納付は、便利で安心な「口座振替」を！

現在の大洲

	人の動き(先月比)	交通事故(昨年同期)
人口	46,882人 (-29)	件数 13件(13件)
男	22,328人 (-12)	死者 0人(1人)
女	24,554人 (-17)	負傷者 13人(14人)
世帯数	20,264世帯(-12)	

(2014年1月末現在)

CONTENTS 目次

2ページ	がんばる大洲っ子・今月の表紙
3ページ～	地域を支える若い力 ～平成25年度大洲市成人式～(特集)
6ページ～	天守閣で感じる歴史の流れ
8ページ～	きらめく大洲人、さらなる高みを目指して ～平成25年度大洲市きらめき大賞表彰式～
10ページ～	おおずニュース
12ページ～	シリーズ
14ページ～	まちのわだい
16ページ～	おしらせ
25ページ～	図書館・保健センター・ 心と体の健康ガイド
28ページ	がんばるひと (遊鼓)

今月の表紙

picture 写真



2月6日(木)、粟津保育所で行われた「あわずっこまらそんたいかい」取材しました。

この日は、今にも雪が降り出しそうな天気でしたが、保護者や地域の人の応援をうけて、児童たちは元気いっぱい走っていました。

表彰式でメダルももらった児童たちは、とてもうれしそうでした。



地域を支える若い力 ～平成25年度大洲市成人式～

平成25年度大洲市成人式が1月12日(日)、大洲市民会館で行われ、晴れ着やスーツに身を包んだ新成人388人が参加しました。

式典に先立ち行われたアトラクションでは、脇川三弦クラブ・脇川民謡クラブによる三味線の演奏と民謡が披露されました。その後、世界でも活躍中の徳田耕太郎さんによるフリースタイルフットボールの演技で、会場は大いに盛り上がりました。

式典では、清水市長が「大洲市の良いところを知り、誇りを持って地域の素晴らしいもの、大洲にしかないものを探し出してほしい。これからも前を見つめて、自分の信念に沿って歩んでいってほしい」と激励の言葉を贈りました。

新成人を代表して有友正太さんが「本日はいただいた教訓の数々をしっかりと胸に刻み、成人としての自覚と責任を持ち、地域に貢献できる人材となることを目指して力強く歩んでいきます」と感謝とともに決意を述べました。



会場で聞いた新成人の目標



中村 ^{ゆうた} 優太さん
「仕事を頑張る」



樋水 ^{あいか} 藍華さん
「すてきな先生になる」



佐藤 ^{ひとみ} 瞳さん
「選挙に行く」



門田 ^{たくや} 拓也さん
「他人にやさしく自分に厳しく」



村上 ^{りゅう} 龍さん
「フルマラソンで3時間をきる」



上岡 ^{かな} 加奈さん
「笑顔で毎日過ごす」



大野 ^{あかり} 安佳里さん
「明るく自分らしく頑張る」



梶谷 ^{こうのすけ} 光之介さん
「店長になる」



熊田 ^{りゅうたろう} 龍太郎さん
「ビッグな親になる」



李 ^{なおみ} 尚美さん
「自覚を持ち立派な大人になる」

新成人のみなさんが生まれた
平成5年度の主な出来事

大洲地域

- ▽喜多保育所完成
- ▽平野小屋内運動場、プール完成

長浜地域

- ▽肱川あらし展望公園ルート・展望台完成

肱川地域

- ▽肱流苑・ぼっぱ園開所

- ▽オフトーク通信開局

二ユース

- ▽皇太子・雅子さま御結婚
- ▽法隆寺・姫路城・屋久島・白神山地が日本で初の世界遺産登録

- ▽レインボーブリッジ開通

- ▽サッカーJリーグ開幕

- ▽ロスタイムの失点でW杯出場を逃す（ドーハの悲劇）

流行語

- ▽Jリーグ
- ▽サポーター
- ▽聞いてないよオ

ヒット曲

- ▽YAH YAH YAH

- ▽ロード

- ▽負けないで

恩師からのメッセージ



えびすい としゆき
我井 利幸 先生

[平成20年度当時：肱川中学校 3年担任]

成人の日を迎えられたみなさん、おめでとうございます。
みなさんが卒業して、もう5年の月日が経ったのですね。みなさんの年の学級だより「DOOR」、合唱曲「IN TERRA PAX」、卒業式の歌「時の旅人」…。いろいろなことがありましたが楽しかったです。
これからも、あの時の負けん気と行動力で飛躍をしてください。期待しています。

[平成20年度当時：大洲北中学校 3年4組担任]

成人の日を迎えられた大洲北中学校卒業生のみなさん、おめでとうございます。
立派になったみなさんにお会いして、北中学校での日々を懐かしく思い出しました。
エール交換、体育大会、合唱コンクール…。
みなさんが夢に向かって前進していく姿をいつも応援しています。



みさこの
脇 美紗納 先生

司会進行を終えて

成人式終了後、司会進行を務めた小池翔太さんと水野裕子さんに感想と抱負を聞きました。

小池さんは、「新成人代表として司会をさせていただくことに、緊張やプレッシャーがかなりありました。しかし、大きな問題もなく、式の進行ができてよかったと思っています。アトラクションでは、徳田さんによるフリースタイルフットボールの実演や励ましの言葉をいただき、とても感動しました。これからは、大人としての自覚を今まで以上に持ち、親への感謝や恩返しもしたいと思っています。また、僕は医師を目指して勉強中なので、将来は地元大洲の医療に貢献したいと考えています」と話されました。

水野さんは、「成人式という舞台で、司会進行をさせていただいたことを光栄に思います。一生の思い出になる式を、台無しにはほならないという不安でいっぱいでした。しかし、式後には多くの人から『よかったよ』と声をかけられ、成功に終わることができたと実感しました。成人式を終え、年齢的には大人になったという自覚が芽生えました。これからは、育ててもらった両親への感謝の気持ちを忘れず、1日1日を大切に過ごしていきたいです。また、目標とする「外面も内面も美しい女性」になれるように常に高い志を持ち、理想を現実にするために努力を惜しまず挑戦し続けていこうと思います」と話されました。



司会進行を務めた
小池翔太さん（左）と水野裕子さん（右）

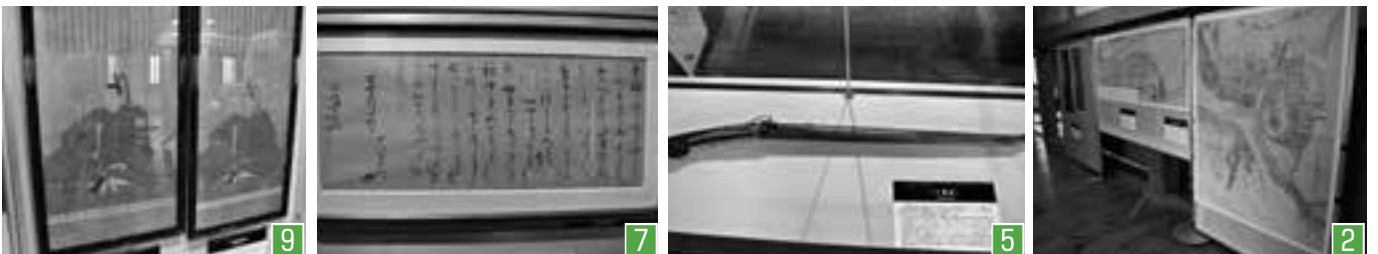
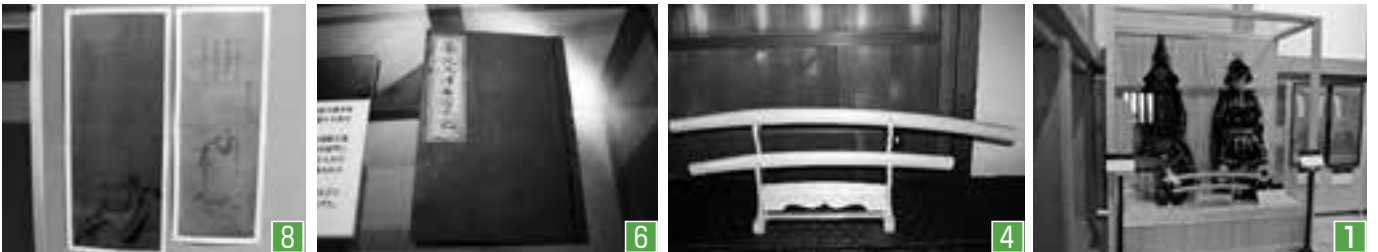
今まで歩んできた道は、多くの人に支えられていました。
新たな一歩を踏み出した今、新成人のみなさんの前には、
それぞれの目標や夢へと続く道があります。

自分の力を信じて、自分の可能性を信じて、力強く進んでください。

天守閣で感じる歴史の流れ

大洲城では、来城者のみなさん到大洲の歴史にふれあい、体験してもらうことを目的に、昨年に引き続き大洲藩主加藤家伝来の刀剣や火縄銃、槍先など大洲市立博物館（一部大洲高等学校）所蔵の複製品を新たに展示物として追加しました。【下図のとおり】

また、従来配置していた城郭のジオラマなどを移動し、より見やすくなるように大幅なりニューアルを行いました。



- 1 藩主甲冑台座 2 大洲城及附近侍屋敷地図（右）と予州大洲町内全図（左）
- 3 片鎌槍 4 刀・脇差（白鞘） 5 火縄銃 6 姜沆大津幽囚手記
- 7 中江藤樹筆「帰郷予報の書」 8 蘆葉達磨図（右）と達磨図（左）
- 9 五代藩主加藤泰温肖像画（右）と三代藩主加藤泰恒肖像画（左）





「みなさんのお越しをお待ちしています。
お気軽に足を運んでください」

～大洲城スタッフ一同～

復元された大洲城（木造復元天守）は、全国に誇れる大変貴重なものです。各地で多く見られる鉄筋コンクリート造の城と違い、木のぬくもりを肌で感じることができ
ます。

今回、新たに数多くの展示物が城内に配置され、「昔の様子がよく分かる」「イメージがつきやすい」などの意見が聞かれるようになり、たくさんの方から好評を得ています。訪れるみなさんには、大洲城の今と昔を比べて楽しんでいただければうれしいと思います。また、甲冑体験や坂本龍馬りょうまにふんする「なりきりバック」は人気があり、随時受け付けを行っています。この機会に、武将や偉人になりきってみてください。

今年、大洲城の復元から10周年記念を迎え、さまざまなイベントを催す予定です。ここでしか体験できない思い出をたくさん提供できるように、私たちも頑張っていきたいと思えます。精一杯のおもてなしでみなさんをお迎えしますので、ぜひ大洲城へお越しください。

大洲城の歴史を振り返る ～築城から現在まで～

大洲城は元弘元年（1331）、鎌倉時代末期に伊予国守護として国入りした宇都宮とよ豊房とよふさによって築城されたといわれています。その後、藤堂高虎たかとら、脇坂安治やすはるなどによって大規模な修築がなされました。

しかし、天守は老朽化により明治21年（1888）に取り壊され、わずかに残されたものは、城山山上の本丸だいどころやぐらの台所櫓こうらんと高欄櫓、南の麓おわたの苧綿櫓、三の丸みなみずみの南隅櫓の4つの櫓（現在、国の重要文化財に指定）だけとなりました。その後、城の再建を願う地元住民の活動や多くのみなさんによる寄付金などによって、平成16年に現在の大洲城が完成しました。



四層四階の複連結式天守の復元にあたっては、当時の姿を正確に再現することが大きなテーマとされ、明治時代の写真や「天守雛形」と呼ばれる江戸期の木組み模型など、さまざまな資料を基にして工事が進められました。復元された大洲城（木造天守で四層四階）の高さは19.15メートルで、戦後復元された天守閣の中で日本一を誇ります。また、使用された木材は全て国産のものであり、城郭建築特有の迫力ある木組みが、天守の内部に足を踏み入れた人々を驚かせ、そして魅了しています。

きらめく大洲人、さらなる高みを目指して

～平成25年度大洲市きらめき大賞表彰式～



1月11日(土)、平成25年度大洲市きらめき大賞表彰式が、大洲市役所で開催されました。

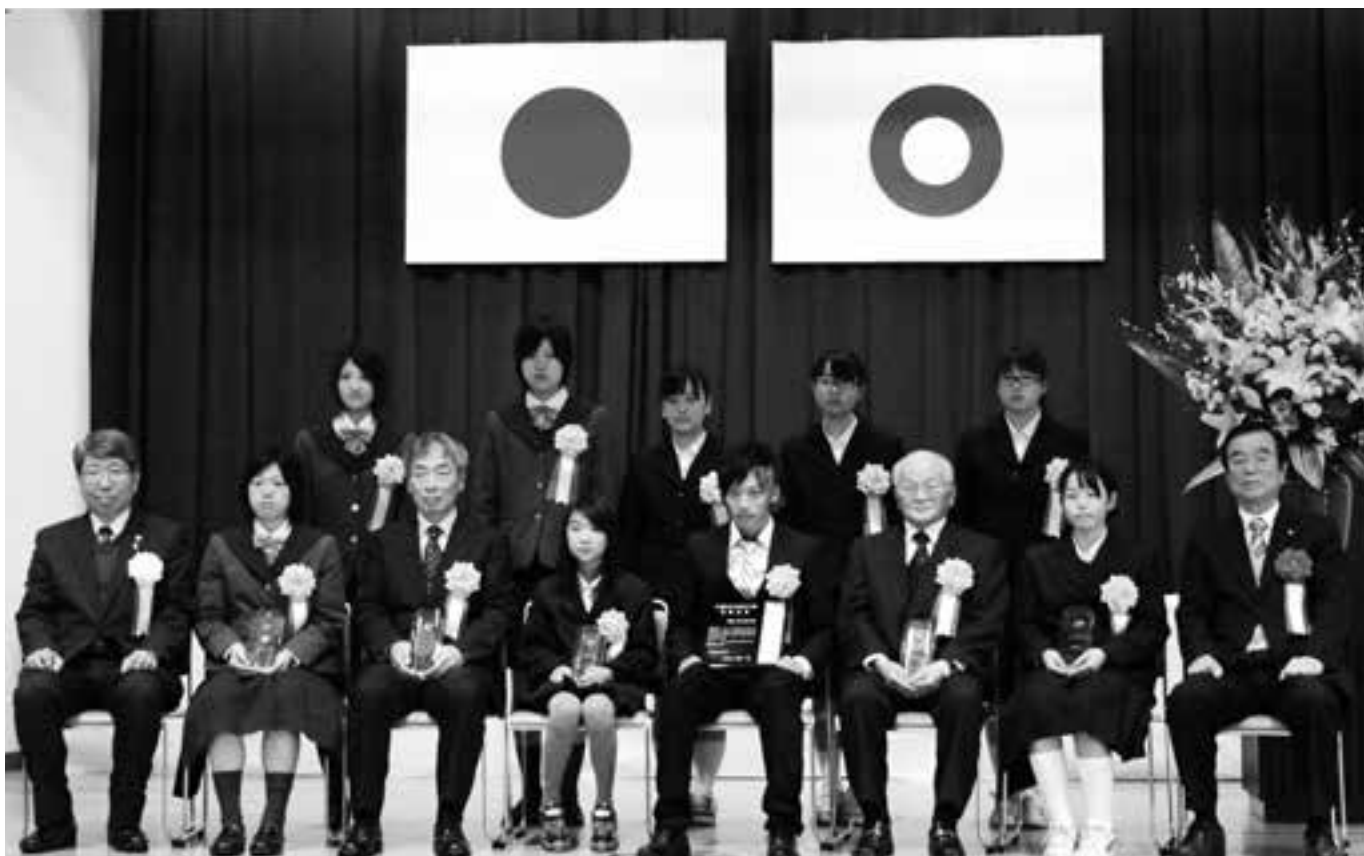
大洲市きらめき大賞は、本市の文化の向上発展に関し、特に顕著な業績または成績を収めた個人、団体に贈られる賞です。

今年度は、4個人2団体が表彰されました。また、大洲市きらめき大賞を3回受賞した1個人が、大洲市きらめき大賞特別表彰を受賞されました。

表彰式では清水市長が「みなさんの素晴らしい活躍は、多くの人を魅了し感動を与え、地域活力の大きな原動力になります。これからも、さらなる高みを目指して活躍されることを期待します」と述べました。

受賞者を代表して辻喜千治^{きちはる}さんは「私たちがスポーツや文化活動をすすめる上で、大変励みになる賞をいただきました。この賞の名に恥じないように、これからも精進していきます」と受賞の喜びと今後の抱負を話されました。

平成19年度から始まった大洲市きらめき大賞は、今回を含めて35個人13団体に贈られました。また、特別表彰は、今回で4個人が受賞されています。



受賞者の紹介



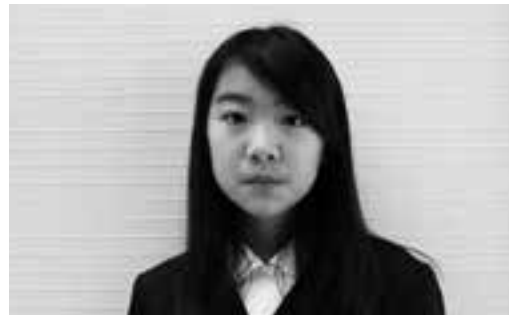
よしひこ
土居 義彦さん（大洲）
第16回ふくい風花随筆文学賞
一般の部 優秀賞



こうたろう
徳田 耕太郎さん（白滝出身）
2013フリースタイルフットボール世界大会 4位
（きらめき大賞特別表彰も同時受賞）



きち はる
辻 喜千治さん（大洲）
第17回全日本シニアソフトテニス選手権大会
シニア男子75歳以上の部 優勝

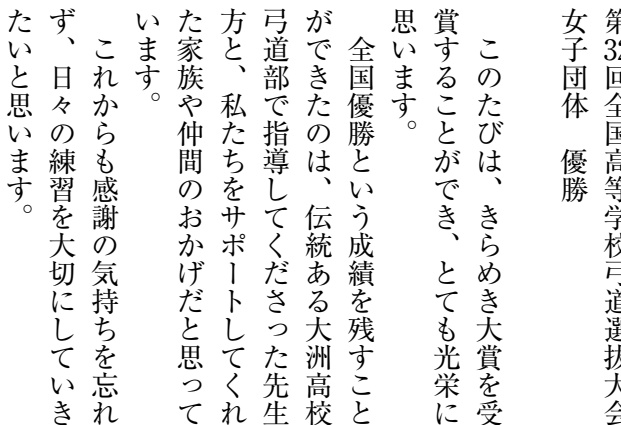


かのん
永井 香音さん（平小学校4年）
平成24年度土砂災害防止に関する作品コンクール
小学生・絵画の部 国土交通事務次官賞



帝京第五高等学校 剣道部
第22回全国高等学校剣道選抜大会
女子団体 準優勝

このたびは、きらめき大賞を受賞することができ、部員一同感謝の気持ちでいっぱいです。
私たちは「日本一」を目標に日々の練習に励んでいます。昨年3月に行われた全国大会では、惜しくも準優勝という結果で目標を達成することができませんでした。日頃から支えてくださるみなさんへの感謝の気持ちを忘れず、「日本一」を目指して今後も日々精進していきたいと思っています。



大洲高等学校 弓道部
第32回全国高等学校弓道選抜大会
女子団体 優勝



このたびは、きらめき大賞を受賞することができ、とても光栄に思います。
全国優勝という成績を残すことができたのは、伝統ある大洲高校弓道部で指導して下さった先生方と、私たちをサポートしてくれた家族や仲間のおかげだと思っています。
これからも感謝の気持ちを忘れず、日々の練習を大切にしていきたいと思っています。